

大幸運印鑑について

人生を大きく開運させるためには後天的な開運術が有効です。後天的な開運術の代表例が吉方位旅行と今回、ご紹介する「大幸運印鑑」です。

■大幸運印鑑の効果の大きな特徴とは

大幸運印鑑は使い始めて1ヶ月ほど経過すると持ち主の魂とリンクすると言われていています。ですので印鑑使用后1か月後以降で例えば、印鑑の左上の外側が欠けたりするとそこは東南＝信用を意味する場所ですので社会的に信用を失いかねないところを印鑑が身代わりになったことを意味します。(欠けた場合はご面倒でも新規に買い替えてください。ただし、大幸運印鑑は滅多なことでは欠けたりすることはありません)。

そして、大幸運印鑑は仮に姓名判断で良くない名前であると判断される名前であってもそれを補う文字の形状で製作するため、本来の姓名判断の凶相を吉相に変更するという大きなパワーになります。

■さらなる開運効果はこれ！

大幸運印鑑は凶方位に行った際の方災(ほうさい)を最大限、消失させることができます。これは印面が八方位を元々示しているためです。神社では神奈川県寒川神社で方災除けの御祈願を行うことで方位の災いを減免させることが出来ますが、寒川神社があなたがお住まいの場所から遠く行きにくい場合には寒川神社に行かずとも大幸運印鑑を購入し日頃、使用することで方位の災いを消散させることが可能になります。

実際に私、丸井章夫の場合、大学進学の際に東京へ進学しましたが出身の秋田からは大凶方位でその後、非常に調子が悪くなりました。さまざまな方位の災い(人との別れ、成績の急降下など)があり、大学1年生になりアルバイトをしてお金を貯めて自分で大幸運印鑑を制作して、その後、方災がピタッと止まりました。

例えば、特に今年(2019年)は六白金星の方は吉方位が全くないため、悪い方位に出かければ出かけるほど調子が下がる傾向になり、それに歯止めをかける意味でも大幸運印鑑の存在は大きなものになるでしょう。

また、日程上、吉方位旅行になかなか行けない方にこの大幸運印鑑は朗報で、吉方位旅行に行った効果を出すことが出来るというウルトラの開運効果があります。

■ それでは変えたほうが良い印鑑とはどんな印鑑なのか？！

1. 俗に「百円均一」と言われるショップなど販売されている三文判は凶相の代表例で発展力が阻害されている印鑑のため開運できません。
2. 印鑑の胴体に印がある印鑑は、印鑑と持ち主のリンクの関係により全ての事柄で持ち主に傷をつける現象が起きます。
3. 文字が通常の文字で書かれている印鑑は大凶相で、特に方位の災いがハッキリ現れる傾向にあります。また、吉方位旅行に行ってもいまひとつ効果が実感しづらいです。
4. 女性でありながら男性のように全ての名前を彫り込んでいる実印は大凶相で、特に家系の悪い因縁が噴出する出来事が頻繁に起こり一家離散になっている方が多いです。
5. 印鑑の輪郭に傷や欠けがある印鑑は欠けた部分の意味が損なわれますので凶相です。持ち主の身代わりに傷や欠けが出来たと思われまますので新規の大幸運印鑑を購入すべきです。
6. 楕円形の印鑑は三文判に多いのですが、特に人間関係で不遇なことが起こりやすいです。
7. 結婚後に女性の実印が男性の実印よりも大きい場合、離婚につながる現象が起きます。
8. 印鑑の材質が牛、宝石系は大凶になります。

などが挙げられます。

どれか一つでも該当すると残念ながら凶相の印鑑ですが、でももう大丈夫です。

これらすべてをカバーした大幸運印鑑を製作することで、運気を大逆転させることが可能になります。

注文後、あなたのお名前と生年月日から、一番良い印相をこちらで考案して、印鑑の制作を行いご自宅までお届けいたします。(郵便局のエクスパックプラスで発送します)

製作からお届けまでに要する時間は約3週間ですが、申し込み多数の場合は、それよりも遅くなってしまうます。